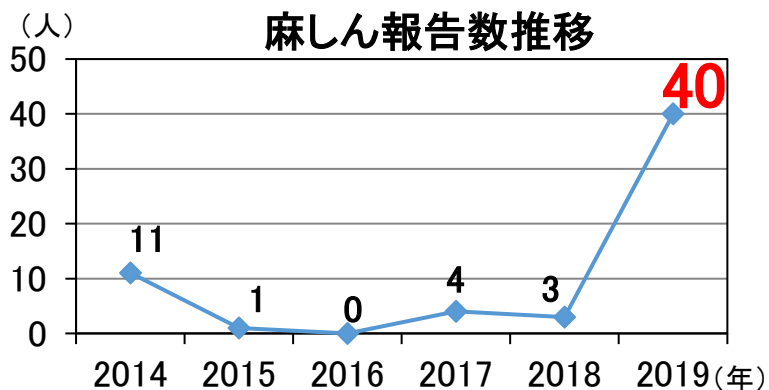


# 2019年 横浜市麻しん報告状況

## 2019年麻しん患者数内訳

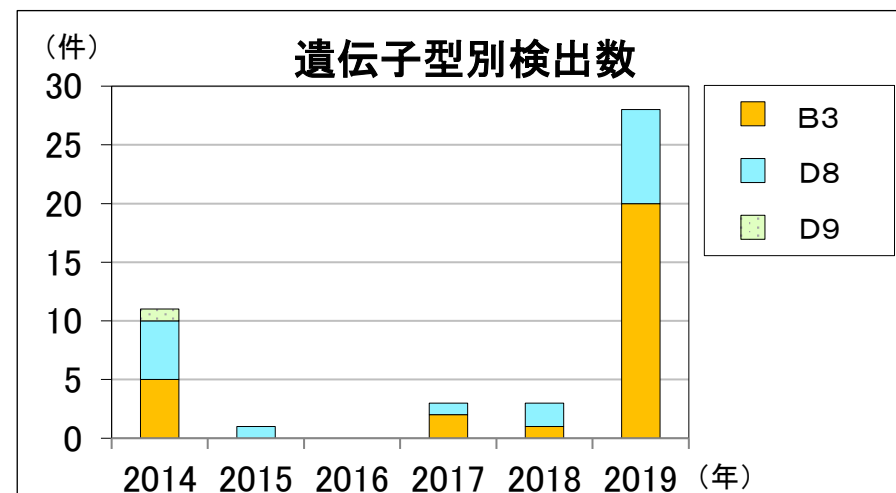
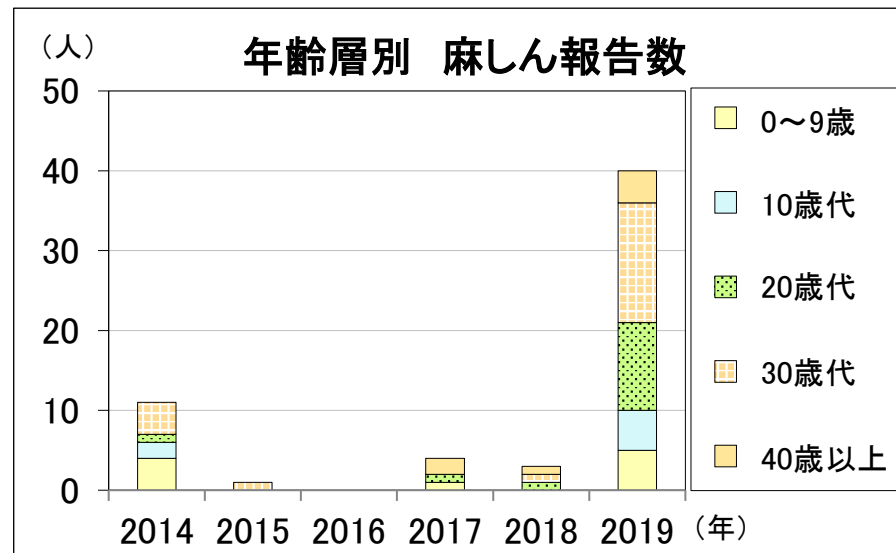
性別	男	20
	女	20
ワクチン接種歴	1回	10
	2回	9
	無	9
	不明	12
遺伝子型	B3	20
	D8	8
	不明	12

※ D9およびH1は、2019年は未検出。



### 参考 麻しんウイルスの遺伝子型について

- B3型: 従来アフリカで流行していた株ですが、近年フィリピンでも流行しています。
- D8型: インドネシア、タイなどに渡航歴の有る人から検出されています。また、2016～2017年に日本で多く検出されました。
- D9型: 2010～2011年にフィリピンで流行した株です。日本では2016年以降は検出されていません。
- D3・D5型: 日本の土着ウイルスとされていますが、日本では2011年以降検出されていません。
- H1型: 中国、モンゴルなどに渡航歴の有る人から検出されています。2016年に日本で多く検出されました。



世界の麻しん発生状況については、下記Webページをご参照ください。

◆ Measles and Rubella Surveillance Data (WHO)

[https://www.who.int/immunization/monitoring\\_surveillance/burden/vpd/surveillance\\_type/active/measles\\_monthlydata/en/](https://www.who.int/immunization/monitoring_surveillance/burden/vpd/surveillance_type/active/measles_monthlydata/en/)